

地域での COVID-19 拡大への対応

暫定ガイダンス

2020年3月7日版

原文 (英語) :

Responding to community spread of COVID-19

Interim guidance

7 March 2020

<https://www.who.int/publications-detail/responding-to-community-spread-of-covid-19>

背景

2020年1月30日、世界保健機関（WHO）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のアウトブレイクが国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）であると宣言した。2020年3月4日時点で、77カ国でCOVID-19の症例が報告されている。

いくつかの国では、COVID-19 ウイルスの感染拡大を抑制、阻止することができることを実証している。COVID-19 への戦略的準備と対応計画は、感染拡大を抑制しアウトブレイクの発生を防止し、感染拡大を遅らせることを目的とする。また、すべての患者、特に重症患者に最適なケアを提供し、医療システム、社会サービス、経済活動に対する流行の影響を最小限に抑えることを目標としている。

国々が、症例の報告が無い、孤発例が発生している、複数のクラスター形成がある、地域内に広範に感染者が発生している、国全体での感染者が発生しているなどの場合へ備えるため包括的な対策パッケージが必要である。各専門領域の作業の優先順位と重要度は、その国や地域が現在直面しているシナリオによって異なる。この文書は、COVID-19 の、コミュニティ内での感染拡大への対応に関するガイダンスを提供する。

また、この文書では、政府当局、医療従事者、その他の主要な関係者に対する専門的ガイダンスをまとめ、コミュニティ内での感染拡大への対応を示す。既に準備中または対応している国の場合、この文書は不足領域を特定するためのチェックリストとしても使用できる。

利用可能なガイダンスとトレーニングは、以下の10の領域にグループ化されている。

1. 国における調整
2. リスクコミュニケーションとコミュニティの参画
3. 公衆衛生対策
4. ケース管理と健康サービス
5. 感染予防と制御
6. サーベイランスとリスク、重症度の評価

7. 国の検査システム
8. 物流・調達・供給管理
9. 重要なサービスの維持
10. 研究開発

国における調整

概要

コミュニティ内の感染が広く発生する前に、できるだけ早く、そして十分に協調メカニズムを始動することが重要である。既存の国の準備計画と公衆衛生症例発症管理システムは、政府全体、社会全体でのアプローチを含むように見直されるべきである。COVID-19 はインフルエンザとは異なるが、既存のインフルエンザパンデミック準備計画に基づいて構築することが良い出発点である。COVID-19 への医療的対策が可能になるまで、予防・管理戦略は、感染拡大を減らすための公衆衛生対策に準ずる。

最優先で推奨される行動

- 医療、運送、旅行、貿易、金融、安全保障、その他の分野での準備と対応を支援するための社会全体の調整メカニズムを強化する。公衆衛生緊急対策センターやその他の緊急対応システムと早期に連携する。
- 一般の人々を啓蒙し、対応の中で積極的な役割を果たしてもらう。
- 主要パートナーと協力して、国家、地域での準備と対応計画を策定する。インフルエンザパンデミック準備計画などを下に計画を策定する。
- 病院と地域社会の準備計画を強化する。患者ケアのニーズの急増に備えて、十分なスペース、人員配置、および医療用品供給を確保する。

次に優先される事項

- 測定基準および調査評価システムを確立し、対策の有効性を評価する。進行中のまたは、将来への準備と対応などで得られた教訓を文書化し知らせる。
- 可能な場合は、COVID-19 製品（例えば、診断検査薬、治療薬、ワクチン）の規制当局の承認、市場承認、市場後の調査に備える。

参考資料

- COVID-19 戦略的準備と対応計画：
各国の事情に応じた国内および地域の運用計画を策定する際の国内および国際的な戦略的行動を概説する。英語とロシア語で利用可能。
- 公衆衛生緊急オペレーションセンターネットワーク：
公衆衛生緊急オペレーションセンターを立ち上げる国のための有用なリソースが含まれている。英語とフランス語で利用可能。

- トレーニング：OpenWHO「COVID-19を含む新興呼吸器感染症ウイルス」
検出、予防、応答および制御のための方法が、英語、アラビア語、中国語、フランス語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語で利用可能。

リスクコミュニケーションとコミュニティの参画

概要

COVID-19の準備と対応戦略と介入は、事前に、そして戦略が変わるたびに、社会の一般市民やその他の関係者に発表し、説明する必要がある。何がわかっている、何がわかっておらず、何が感染を防ぎ、制御するために何が行われているかを一般市民に伝える必要がある。権限と信頼を確立/維持するためには、公衆の認識を認め、応答性、透明性、一貫性があり、適切なニュアンスで表現されたメッセージ伝達が必要である。不安、噂、誤った情報を検出して対応することで、誤った情報のインフォデミックを積極的に管理するよう、システムが構築される必要がある。

最優先で推奨される行動

- 既存のインフルエンザやその他の公衆衛生コミュニケーション手順を用いて、COVID-19の国家リスクコミュニケーションおよびコミュニティエンゲージメント計画を実施する。
- 一貫したメカニズムを使用して、予防と管理対策について伝え、メディア、地域の公衆衛生ネットワーク、地方自治体やNGO、その他の分野（ヘルスケア、教育部門、ビジネス、旅行、環境、動物、食料/農業など）と共に取り組む。
- 文化的に適切で共感的なコミュニティの参画促進し、世間の認識をとらえ、迅速に対応し、誤った情報に対抗する。

次に優先される事項

- リスク認識、高リスクグループ、効果的な公共コミュニケーションのための障壁と成功要因の分析を行う。

参考資料

- リスクコミュニケーションとコミュニティ参画に関するチェックリスト：
COVID-19のケースが確認された国に推奨される、RCCE目標と行動を含む効果的なRCCE戦略を実施するためのガイダンス。英語、中国語、フランス語、ロシア語で利用可能。
- 新型コロナウイルス感染症（nCoV-2019）へのリスクコミュニケーションとコミュニティエンゲージメント（RCCE）の準備と対応に関するWHOガイダンス
- 近日公開予定：リスクコミュニケーションとコミュニティ参画戦略
- 近日公開予定：医療従事者のリスクコミュニケーション
- 近日公開予定 WHO加盟国の代表のコミュニティエンゲージメント
- トレーニング：OpenWHO「COVID-19を含む新興呼吸器感染症ウイルス」
モジュールC：リスクコミュニケーションとコミュニティ参画
英語、フランス語、中国語、スペイン語で利用可能。

公衆衛生対策

概要

公衆衛生対策は、感染と、感染症の拡大を遅らせることができる。これらの措置には、個人的な予防、環境、社会的距離、および旅行関連の介入の形がある。現在、COVID-19 に対するワクチンや特定の医薬品治療はない。公衆衛生学的介入は、感染を減らし、COVID-19 の感染拡大を防ぐための重要なツールであり続ける。

推奨される行動

- 集会の中止や学校閉鎖などの社会的距離対策を行うことに関する根拠と基準を定義する。

公衆衛生対策

インフルエンザのために開発されたこの文書は、COVID-19 および、接触、飛沫を介して伝染する他の呼吸器感染症に有用である個人的な予防、環境および社会的距離介入のための推奨事項を提示する。以下の COVID-19 固有のガイダンスも参照のこと。英語で利用可能。

状況	状況
すべての状況で推奨される	<ul style="list-style-type: none"> • 手の衛生 • 呼吸エチケット • 症状のある個人のためのマスク。 • 病気の個人の隔離と治療。 • 健康な濃厚接触者の症状の調査。 • 旅行者の健康アドバイス • 環境クリーニング
地域および/または国際的な評価に基づいて検討	<ul style="list-style-type: none"> • 混雑（マスギャザリングなど）を避ける。 • 学校の閉鎖やその他の措置。 • 公共交通機関の閉鎖、および/または • 職場閉鎖その他の措置。 • 公衆衛生的検疫

参考資料

- [COVID-19 とマスギャザリングに関するガイダンス](#) : マスギャザリングの主催者のための主要な計画上の考慮事項を概説する。英語とロシア語でも利用可能。
- 新型コロナウイルスの封じ込めの戦略における個人の隔離に関する考慮事項 (COVID-19) : COVID-19 の封じ込め戦略における個人の検疫措置に関する加盟国へのガイダンス。英語で利用可能。

症例管理と医療サービス

概要

医療施設は、必要不可欠な医療サービスの提供を維持しながら、COVID-19 症例の大幅な増加に備える必要がある。トリアージシステムは、他の人や患者を COVID-19 に暴露するリスクを減らし、重度およびリスクの高い患者の治療を優先し、スタッフ、施設、および物資に対する需要を管理するために必要である。多くの国にとって、民間セクターは保健サービスの提供における重要なパートナーとなる。

最優先で推奨される行動

- 医療施設に、緊急トリアージ、スクリーニングエリア、治療、重症者治療ユニット（人員配置、酸素を含むスペース、物資を含む）を設置する。
- 地域ケアを含む国際的および WHO の基準を使用して、COVID-19 および重度の急性呼吸器感染症の対応をおこなう医療提供者にガイダンスを広める。
- 軽度の COVID-19 症状を有する患者のホームケアのためのガイダンスを提供し、症状が悪化した場合に医療施設への紹介が行われるように推奨する。
- COVID-19 感染患者への総合的な医療、栄養、および心理社会的ケアをサポートする。
- 平時および緊急の保健サービスの提供を維持する。

次に優先される事項

- 医療/救急チームを更新し、再訓練をする。
- COVID-19 の臨床特性評価を支援し、臨床ケアの課題に対処し、国際的な協力を促進するために、臨床専門家ネットワークに参加する。

参考資料

- [新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染が疑われる場合の重症急性呼吸器感染症（SARI）の臨床管理](#)：COVID-19 感染が疑われる場合、重度の急性呼吸器感染症を有する入院成人および小児患者の治療にあたる臨床医を対象としている。英語とロシア語でも利用可能。
- [軽症の新型コロナウイルス（COVID-19）感染症患者の在宅ケアと接触者の管理](#)：軽度の症状を呈する感染の疑いのある患者に対する安全なホームケアに関する WHO の推奨事項。英語とロシア語で利用可能。
- 近日公開予定：COVID-19 の安全で適切な血液供給に関するガイダンス
- 近日公開予定：COVID-19 に関する病院の準備
- 開発におけるグローバルガイダンス：現在、PAHO と EURO のガイダンスが利用可能。
- トレーニング：OpenWHO クリティカルケア重度の急性呼吸器感染症（SARI）
 - モジュール 1：nCoV と IPC の概要
 - モジュール 2：敗血症および ARDS の臨床症状および病態生理学
 - モジュール 3：トリアージ
 - モジュール 4：モニタリング
 - モジュール 5：診断

モジュール 6 : 酸素療法
モジュール 7 : 抗菌剤
モジュール 8 : 敗血症
モジュール 9 : 機械換気
モジュール 10 : 鎮静
モジュール 11 : 合併症を防止するための推奨プラクティス
モジュール 12 : 機械換気からの離脱
モジュール 13 : クリティカルケアの質
モジュール 14 : パンデミックの準備と倫理的配慮
英語で利用可能。

感染予防と制御

概要

医療施設は、COVID-19 症例の大幅な増加に備える必要があります。スタッフは、徴候や症状を認識し、既知の合併症を特定し、自分自身を保護しながら適切な治療を行う必要がある。医療従事者の感染を予防し、患者の間で COVID-19 の感染拡大を避けることは、予防と対応を成功させるための鍵であり、医療従事者を保護し、医療システムへの信頼を維持する。民間セクターは、すべての IPC 計画と活動に含まれるべきである。

最優先で推奨される行動

- 脆弱な医療施設で IPC 活動を実施するために、権限と技術的専門知識を持つ訓練を受けたスタッフを特定し、動員する。
- トリアージ、早期発見、管理、環境および物理的コントロール、個人用保護具を実施します。患者や家族の呼吸器症状のトリアージ、咳エチケットの練習のための視覚的注意喚起（適切な言語の教材）を提供する。
- 患者紹介経路と個人保護具（PPE）供給管理と人材の急増する対応能力（数と能力）を確保するための国の計画を定義する。
- 呼吸器疾患の確認された COVID-19 症例にさらされた医療従事者を調査し、医療関連感染症を報告するための計画を実施する。

次に優先される事項

- IPC 評価フレームワーク、手指衛生自己評価フレームワーク、手指衛生コンプライアンス調査ツール、および WASH 施設改善ツールを使用して、選択された医療施設と公的機関内において IPC および WASH の実施度を調査する。

参考資料

- [マスクの使用に関するアドバイス](#) : 地域、家庭、医療施設における COVID-19 用の医療用マスクの使用に関する公衆衛生およ

び IPC の専門家、医療従事者、地域保健を対象としています。英語とロシア語でも利用可能。

- [COVID-19 が疑われた場合の医療ケアにおける感染予防と制御](#) :
感染制御のためのチェックリストを提示する覚書：英語とロシア語でも利用可能。
- [患者のケアを行う医療従事者の感染予防と管理に関する Q&A](#) :
疑わしいまたは確認された COVID-19 の患者のケアを行う医療従事者のための IPC。英語とロシア語でも利用可能。
- IPC 評価フレームワーク :
急性期医療施設レベルにおける IPC プログラムの主要要因に関する WHO ガイドライン。英語で利用可能。
- 手指衛生自己評価フレームワークとコンプライアンス観察ツール :
医療施設における手指衛生促進と実践の状況分析を支援するツール。英語、フランス語、スペイン語で利用可能。
- WASH 施設改善ツール (WASH FIT) 医療施設用ツールを備えたリスクベースの継続的改善フレームワーク。英語、アラビア語、フランス語、ロシア語、スペイン語で利用可能。
- [個人防護具 \(PPE\) の適正利用](#) :
貨物の取り扱いを含む、医療や地域での PPE の合理的な使用に関する WHO の推奨事項。英語でも利用可能。
- 近日公開予定：医療従事者の COVID-19 ウイルスへの濃厚接触リスク評価と管理
- トレーニング：OpenWHO「[新型コロナウイルス感染症 \(COVID-19\) の感染予防および制御 \(IPC\)](#)」
 1. IPC プログラム
 2. 感染の連鎖
 3. 手と呼吸器の衛生
 4. 安全な注射手技
 5. 消毒
 6. 環境クリーニング
 7. 廃棄物管理
 8. 感染様式に応じた注意英語でも利用可能
- トレーニング：OpenWHO 呼吸器感染症の ePROTECT
 1. 公衆衛生上の懸念となる急性呼吸器感染症 (ARI) – 感染の連鎖的な流れ
 2. ARI から身を守る方法
 3. 基本的な衛生対策
 4. 医療用マスクを着用する英語とフランス語で利用可能。

サーベイランスとリスク、重症度の評価

概要

国の広い地域でコミュニティ内感染が発生した場合、調査は、個々の症例の毎日の報告から、病

気の傾向を調査する目的で集計データの頻度が低い（例えば毎週）報告に移行する必要がある。WHOは集計データの報告に関するガイダンスを提供する。WHOは、資源集約型調査を容易にするグローバルインフルエンザ調査応答システム（GISRS）に基づく調査アプローチを推奨している。日常的な調査は、危険因子、重症度、臨床治療、医療従事者間やそれに近い環境における感染動態、またはCOVID-19に関する研究を補完する。

地域、国、およびサブナショナルレベル（小さな島々などの特定状況を含む）における定期的なリスク評価は、地域で最も適切な予防および管理措置を継続することにつながる。

COVID-19の臨床的重症度を評価することは、過剰な（防ぎ得た）罹患率と死亡率を理解し、医療システムへの影響を評価し、将来のニーズに対する計画に必要である。各国は、インフルエンザやその他の疾患プロトコルを通じて、COVID-19の疾患重症度を評価し、経験を積み上げることができる。

最優先で推奨される行動

- サーベイランスのための国家的な疾患定義を官民保健部門に広め、必要に応じて変更を伝える。
- サーベイランス戦略を実施して、病気の傾向、疾患の重症度、医療やその他のシステムへの影響を調査および報告する。

次に優先される事項

- リスク評価を必要に応じて継続する。グローバル、地域国、ローカルのリスク評価を使用して、行動を行い、対応戦略への変更を行う。
- サーベイランス分析とリスク評価を使用して、国家の準備と対応計画を見直すメカニズムを確立する。

参考資料

- 近日公開予定：COVID-19のコミュニティ内感染を管理するためのグローバルサーベイランス
- トレーニング：OpenWHO「COVID-19を含む新興呼吸器感染症ウイルス」
 - モジュールA：COVID-19を含む新興呼吸器感染症ウイルスの紹介
 - モジュールB：COVID-19を含む新興呼吸器感染症ウイルスの検知：サーベイランスおよび検査英語、アラビア語、中国語、フランス語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語で利用可能。

国の検査システム

概要

国内の広い地域でのコミュニティ内の感染に直面した場合、検査所はCOVID-19のために検査さ

れる標本の数の大幅な増加に備える必要がある。臨床診断は、感染動態および臨床情報をよりよく理解されると、疑い例に使用される可能性がある。COVID-19-特異的治療薬が開発されれば、臨床的管理のために再び検査が重要になる可能性がある。

検査所が検査を増やす必要がある場合、定点サーベイランスもしくは非定点サーベイランスを用いて、疾患の傾向、影響、ウイルスの進化に関する情報を収集できる。各国は、WHO が認める国際的な COVID-19 専門研究所と必要な物資、試薬、プロトコルへのアクセスを維持する必要がある。

最優先で推奨される行動

- 研究所で検査される標本の数の増加に備える。
- 試薬、医療品、検査のプロトコルへのアクセスを確保する。
- WHO が認める国際 COVID-19 専門研究室へのアクセスを維持する。

次に優先される事項

- 定期的な調査システムに参加して、疾患の傾向、影響、ウイルスの進化を調査する。WHO のガイダンスに従って定期的に紹介研究所と分離物を共有する。

参考資料

- [COVID-19 に関連した検査室のバイオセーフティに関するガイダンス](#) : COVID-19 の検査業務に関わる関係者に対する、試料の送付や梱包および輸送要件を含む検査室のバイオセーフティに関する暫定的なガイダンス。英語とロシア語でも利用可能。
- COVID-19 を診断するための分子アッセイ : COVID-19 の分子アッセイ検出プロトコルに関する技術ガイダンス。英語で利用可能。
- WHO が指定した COVID-19 専門研究所 : 検査能力を持たない国は、WHO が認定した COVID-19 専門研究所に検査サンプルを送ることができる。WHO が認めた専門研究所、搬送指示、および予約フォームを含む、それらの国に向けたガイダンスは[英語で利用可能](#)。
- トレーニング : OpenWHO 「COVID-19 を含む新興呼吸器感染症ウイルス」
モジュール B : COVID-19 を含む新興の呼吸器ウイルスの検出 : サーベイランスと検査所
英語、アラビア語、中国語、フランス語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語で利用可能。

物流・調達・供給管理

概要

COVID-19 の予防および管理措置を支援するための物流の取り決めは見直され、予想されるすべての主要分野（人員、配置、調達など）の急増を検討する必要がある。

推奨される行動

- サプライチェーン管理、セキュリティ、輸送、COVID-19 疾病コモディティパッケージ (DCP) の保管と配布のための管理システム患者キットの予備、および国の他の不可欠な物資の供給を実施する。
- DCP と COVID-19 の患者キットに基づいて供給の定期的な見直しを行う。COVID-19 の症例管理のための中央貯蓄所を設立する。

参考資料

- 疾患別物品パッケージ：
COVID-19 のアウトブレイクに対応するための WHO ガイドラインに従って、重要な物資のリストを提供する。英語とロシア語で利用可能。

重要なサービスの維持

概要

COVID-19 のコミュニティ内感染は、検討された事業継続計画が実施されていない限り、影響を受ける地域における重要なサービスの中断につながる可能性があります。

推奨される行動

- COVID-19 に既存の国家部門間の緊急事業継続性計画を適用し、実施する。
- 国連機関やその他のパートナーと協力して、重要な機能（水と衛生、燃料とエネルギー、食料、通信/インターネット、金融、法律と秩序、教育、交通、必要な資源、不可欠な労働力）の継続を特定し、支援する。

参考資料

- 社会全体のパンデミックへの準備：
病気のアウトブレイク時に必要不可欠なサービスを維持するための見識を提供する。英語で利用可能。

研究開発

概要

診断、ワクチン、治療薬の分野で COVID-19 の研究開発に貢献している国々向けの情報。

推奨される行動

- 国に能力がある場合、特別研究のための国際的な R&D 計画や WHO プロトコルへ参加する

(コンパッショネート使用、未認可および調査介入の緊急使用)。

参考資料

- ワクチン、治療薬、診断、グローバルな連携に関する情報を提供する研究開発計画のウェブサイト：英語で利用可能

これは草稿であり最終稿ではなく、本文は発行前に改定の可能性もある。形態や目的に関わらず、本文書の一部または全部を WHO の許可なく評価、要約、引用、改変、自身の著作物として送付や配布することはできない。

© World Health Organization 2020. All rights reserved.

WHO reference number : WHO/COVID-19/Community_Transmission/2020.1